

# 荒木あけみ



函館市議会議員 荒木あけみニュースレター 第26号/2025 年 1 月/発行責任者 佐々木真実(内部討議資)

1 月 26 日(日)、**荒木あけみと語る会**(最終ページをご覧ください)  
を開きます。お時間がございましたら、ぜひお出かけください！

## 2025年、スタート！ 100 年前の函館と比べて感じること

新しい年を迎えました。荒木あけみ、市議会議員 3 期目の任期のうち、まもなく 2 年が過ぎ、折り返しとなります。この一年も皆さまの声を届ける役目を果たしてまいります。

ちょうど100年前(1925年/大正14年)、函館市の人口は16万3,972人(男性84,817人、女性79,155人)で、東北・北海道内の主要市町村では最大の人口規模でした(当時、札幌市は14万5065人、仙台市は14万2894人)。早くから北洋漁業が発達し、北海道移住者の出入口となっていました。大正期には日本製罐、ライオン油脂、東洋製麻など多くの工場設立があり、産業活発化によって人口増加をもたらしました。人口16万人台というと、道内では、現在の苫小牧市や帯広市の人口と同規模になります。函館市で考えると、20年後の2045年に16万人になると推計されています。当時の北洋漁業とその関連産業を軸とした産業構造から考えると、今現在第三次産業の割合が高い函館には、地域経済に重要な観光業の他にもう一つの柱となる成長産業を育てることができないものかと感じます。人口が増加する局面(100年前)と減少する局面(現在)では行うべき施策は異なるので、今こそ人口減少のスピードを緩めるために自治体として何をすべきか考え、提案してまいります。

## 新年のご挨拶ができません 🙏

公職選挙法により、議員は年賀状、寒中見舞等の挨拶状が禁じられています。ただし、いただいた年賀状に自筆で答礼することは禁じられておりませんので、頂戴した方へ返信を送らせていただいております。

## 結果を出しました！(除雪費:最低保障額が1億5千万円増)

少雪時の除雪業者への最低保障額に「人件費」を含めて予算確保すべき、幹線道路対応の会社だけでなく除雪に関わる「全社対象」とすべき、と2024年3月議会で提案。それにより、これまで機械の管理費や償却費の一部が対象だった保障額に新たに労務費が追加され、保障の対象となる除雪機械の台数が増えました。保障額の上限は1億2千万円→2億7千万円となり、台数は183台→約243台が対象となりました。少雪で出勤回数が少ない年が続いても除雪に関わる会社を確保できることで、持続可能な除雪体制が期待できます。



以下は、一般質問の内容や意図についてまとめたものです。詳細は、実際の質問の様子を動画でご覧いただけましたら幸いです(Youtube の「函館市議会」チャンネルでは全議員の質問を動画で見ることができます)。

【令和6年9月18日(水)11~12時 以下①~③】

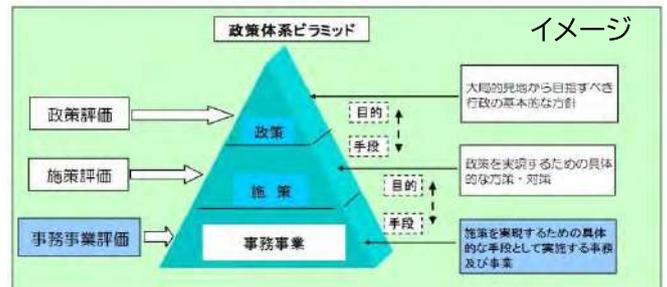
### ① 2024函館マラソンの総括と今後の改善

2024函館マラソンでは過去最多の7,732人(フル3,242人、ハーフ4,490人)が参加したことは喜ばしい一方、課題も散見された。例えば、荷物預かり所の運営やスタート直後のコース上の混乱、全員配布のメロンがなくなっていた、ゴール後のおもてなしの食べ物は「選べる」と書かれていたのに選べなかったなど。全国のランナーからは「函館マラソンは課題が出て翌年には必ずつぶしてくる」という評価をこれまで得ているので、ランネットやアンケートの結果、寄せられた意見に対して改善策を検討し、できることから改善してほしい。また当初と変わらず1万人大会を目指すならば、新たな取組み、飽きられない工夫が必要であることを指摘した。



### ② EBPMを取り入れた新しい事業評価制度

函館市は1年間に約1,700事業行っている。それらは、上位概念となる施策、政策と結びついており、最終的には基本理念や将来像といったゴールが頂点にある。しかし函館市ではこのような階層にならず複雑なので、分かりやすい体系を提案。



新しい事業評価は、EBPM(証拠に基づく政策立案)の手法を取り入れ、有効性や効果の検証に重点を置いた制度となり、予算編成では事業選択の判断基準の一つとして活用することとなった。市職員の皆さんが各自担当している事業の目的は何か、その事業の先にある目標は何か、その目標を達成するために効果的な事業(手段)になっているかを意識することが大事ではと意見を述べた。

### ③ 道路における除草・草刈り作業について



毎年ある時期になると市民の方から「道路脇でアスファルトを突き破って植物が生えている」「通学路で雑草が広がり視界を遮るので危ない」といったご連絡をいただく。年1~2回の草刈りの他、依頼が入った時に市は草刈りの対応をしているが、そもそも雑草が生えないような対策(除草剤ではなく)への考え方を確認した。また、函館市公式 LINE で道路損傷通報機能が導入され、除草・草刈りの通報もできるとのことだが分かりにくいいため利用しやすいシステムになるよう要望した。

【令和6年12月13日(金)10~11時 以下④~⑥】

### ④ コンテンツツーリズム(名探偵コナン・Ingress)の振興

昨年は函館が「名探偵コナン」の舞台になったことで多くの入込客が見られたが、市が把握するコナン効果を確認。著作権ビジネスなのでキャラクター等は使えないものの、ブームが一過性で終わらずファンの来函を促す仕掛けができるのではと質した。同様に昨年9月に「Ingress」というゲームの国際イベントが函館で開催され、国内外から多くのユーザーが訪れ消費効果をもたらした。このようにアニメ、ゲーム、映画、ドラマ、といった作品と関連した旅行(コンテンツツーリズム)としての可能性は大きいので、積極的に機会獲得に動いてほしいことを要望した。



## ⑤ 観光地の道路整備・建築物維持補修

観光地の道路整備: バイエリアで最近見られた石畳付近での転倒・救急搬送の事例をきっかけに観光地の歩行・休憩環境(歩道の損傷、ベンチの腐食)について質問。市は週1回現地パトロール点検を行っているが、それを強化するのではなく日頃から周辺施設と顔の見える関係になることでより損傷等の把握やその対処が早くなるのではと提案。



建築物の維持補修: 観光資源となっている民間所有の建築物は歴史的価値があると同時に経年劣化も進んでいる。市が歴史的建造物として指定している127件の維持補修について補助制度を設けているが軽微な修繕であれば対応できても全般にわたる場合は民間の負担が大きい。宿泊税の用途の一つに「質の高い観光の提供」があるが、それに建造物の維持は大前提なので宿泊税の利用を提案。

## ⑥ 財政の見通しと行財政改革推進

11月に公表された「財政の見通し」によると、市の財政状況は厳しく、行財政改革プランの実施後も収支不足を生じる。このままでは財政調整基金(家計でいう貯金)は令和8年度末残高が約54.7億円と二年前(90億円)から大幅に減少し、その後も減少傾向とのこと。ポーニ跡地への補助金、新幹線、看護大学等と市が予定している・実施したい事業を行うには事業見直しを含めた財政健全化が重要。今ある改革プランの他、別の視点(逆の発想でビルド&スクラップ、徹底した枠配分予算、インセンティブ)での手法を取り入れることを提案。どのような手法が最適なのか研究するとの回答を得た。



### 九州での調査・視察 (武雄市・長崎市・北九州市)

昨年10月、11月に九州へ行きました。10月は佐賀県武雄市への個人的調査で、福岡入りしたのち佐賀へ移動し、武雄市では「西九州新幹線」、「ツタヤ図書館」、「ICT教育・官民一体型学校」、「市民病院民間移譲」の4テーマで現場を見て話を聞きました。11月は経済建設常任委員会の行政調査、「これからの空き家対策」というテーマで長崎市と北九州市へ。(視察報告は荒木のSNSや市のホームページに掲載されているものをご覧ください)  
これら3県共通して感じたのは「元気」なこと。また各県ごとに県庁所在地があり、行政機関・出先機関・民間企業の支店等が存在するメリットを感じました。



調査・視察に2日間費やした武雄市は、人口5万人弱で北斗市に近いです(面積は北斗市の約半分)。

人口1人あたりの歳入・歳出決算額をみると(令和6年版地方財政白書より)、  
政令指定都市(札幌市など) 歳入60万円・歳出59万円

中核市(函館市など) 47万円・46万円

中都市(人口10万人以上の市) 47万円・45万円

小都市(人口10万人未満の市) 58万円・55万円

1人あたりの決算額は、団体別で見ると政令指定都市と小都市が他と比較して多く、団体が大きいから額が多い、小さいから少ない(または逆)というわけではなさそうです。他の要素も多くあるのでこのデータだけ切り取って言えませんが、5万人規模のまちの生活しやすさが武雄市のあれこれからほのかに漂ってきました。



## 荒木あけみと語る会

日時：2025年1月26日(日)10時半～11時半

会場：サン・リフレ函館(大森町 2-14)

申込不要、参加無料、入退室自由

荒木あけみからの議員活動報告、皆様からご質問・ご意見をいただく会です



## こどもかいまどドキュメンタリー映画上映会

日時：2025年1月26日(日)14時～、16時～

会場：亀田交流プラザ(美原1丁目 26-12)

参加無料、右のQRコードからお申込みください

荒木あけみの政務活動費を利用した上映会のため、無料で開催いたします



ナレーション 糸井重里

## 荒木あけみ 新春の集い

日時：2025年2月15日(土) 18時～

会場：湯元啄木亭 (湯川町1丁目 18-15)

食事・飲み放題、温泉入浴(入浴後の控室有)、ゲームも!(会費7千円)

参加ご希望の方は、下記までご連絡ください

(電話:090-5070-8595(佐々木) メール:arakinet@gmail.com)



昨年の新年会の様子



### 個人寄付(カンパ)のお願い

荒木あけみは、政党や会派に属さない無所属の議員であり、団体や企業の支援を受けずに自立した政治家として歩むことを信条としており、その活動は自己資金と個人寄附によって支えられています。郵送料が値上げとなってもこのニュースレターで活動を広く伝えてまいります。郵便経費の他、広報資料・印刷物の作成管理等が発生するのが現状です。ご無理のない範囲で個人寄附をいただくと幸いです。

振込先 【名義】 未来へつなぐ荒木あけみネット (ミライツナグ アラキアケミネット)

●ゆうちょから 【ゆうちょ 記号】 19430 【番号】 8896651

●他金融機関から 【ゆうちょ銀行 店名】 九四八 (キウヨンハチ) 普通預金 【口座番号】 0889665

●金額：1口500円より何口でも結構です

### 市政へのご意見、ニュースレター送付先変更などのご連絡は・・・

未来へつなぐ荒木あけみネット (荒木あけみ後援会)

所在地：〒040-0035 函館市松風町 17-10

FAX：0138-76-3321

E-mail：[info@arakiakemi.jp](mailto:info@arakiakemi.jp)

Instagram araki.akemi



facebook  
未来へつなぐ荒木あけみネット



X (旧 twitter)  
荒木あけみ【函館市議会議員】



荒木あけみ公式ホームページ  
<https://www.arakiakemi.jp/>

